

平成18年5月25日公表

平 成 17 年 花き卸売市場調査結果の概要(大分県)



【調査結果の概要】

平成17年(1~12月)に、大分県の花き卸売市場が取り扱った花きの卸売価額は22億3,430万円で、前年に比べ7,183万円(3%)減少しました。

これは、大きなウエイトを占める切り花類の市場取引が減ったためです。

類別に、卸売数量・卸売価額を見ると、切り花類では3,098万本・15億7,498万円、鉢ものの類では111万鉢・5億7,101万円、花壇用苗もの類では236万本・8,831万円でした。

花きの類別卸売数量・価額及び価格

類 別	卸売数量	卸売価額	卸売価格	対 前 年 比		
				卸売数量	卸売価額	卸売価格
	万本(鉢)	万円	円/本(鉢)	%	%	%
切 り 花 類	3 098	157 498	51	92	91	100
鉢 も の 類	111	57 101	514	107	117	110
花 壇 用 苗 も の 類	236	8 831	37	120	100	82

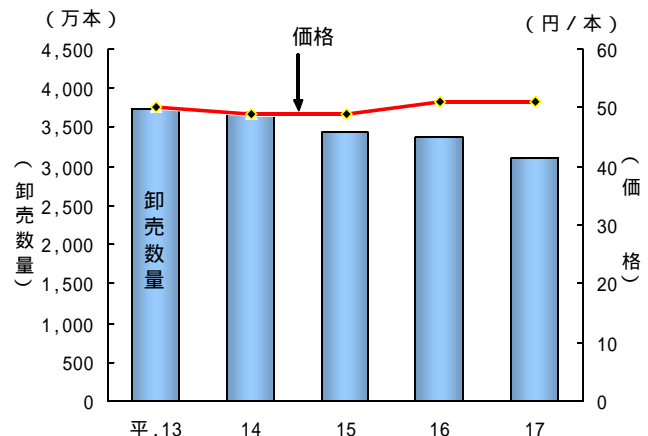
【解 説】

1 切り花類

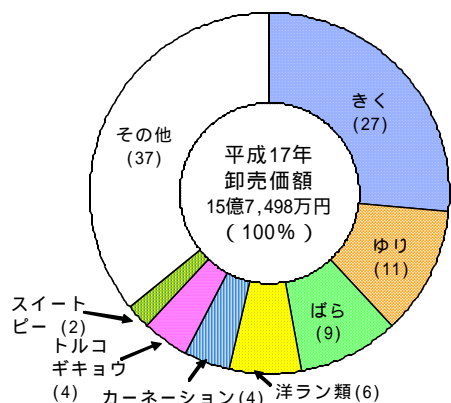
(1) 卸売数量は3,098万本で、前年に比べ268万本(8%)減少しました。

これは、きく、スイートピー、りんどうの取引が増加したものの、その他の品目が総じて減少したためです。

切り花類の卸売数量と価格の推移



切り花類の卸売価額の品目別構成比



(2) 卸売価額は15億7,498万円で、前年に比べ1億5,718万円(9%)減少しました。

これは、価格が前年並みに推移したものの卸売価額が総じて低下したためです。

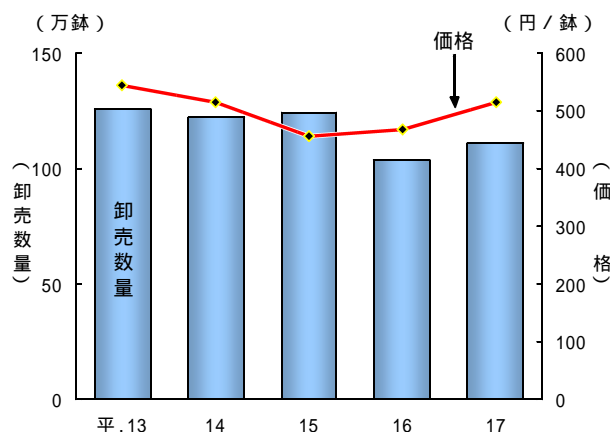
品目別構成では、きくが27%で最も多く、次いでゆり、ばら、洋ラン類、カーネーション、トルコギキョウ、スイートピーの順となっています。

2 鉢もの類

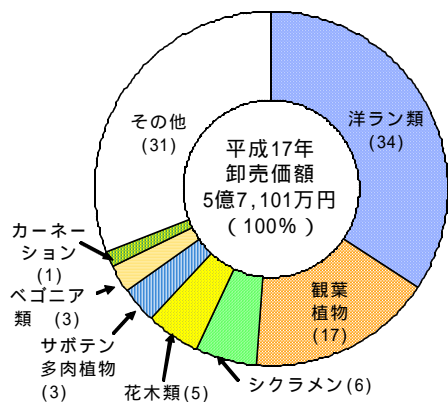
(1) 卸売数量は111万鉢で、前年に比べ7万鉢(7%)増加しました。

これは、天候不順の影響による生産量の減少や品質低下、景気の低迷による需要の減退などで大幅に減少した前年(16年)に比べ、やや持ち直したためです。

鉢もの類の卸売数量と価格の推移



鉢もの類の卸売価額の品目別構成比



(2) 卸売価額は5億7,101万円で、前年に比べ8,497万円(17%)増加しました。

これは、1鉢当たりの価格が514円と、前年に比べ10%上昇し、卸売数量も7%増加したためです。

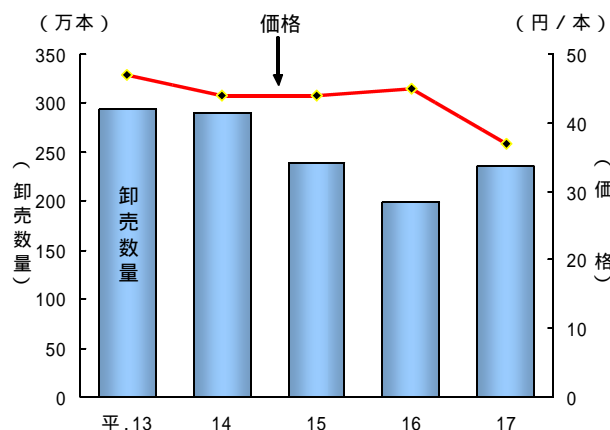
品目別構成では、洋ラン類が34%で最も多く、次いで観葉植物、シクラメン、花木類、サボテン・多肉植物、ペゴニア類、カーネーションの順となっています。

3 花壇用苗もの類

卸売数量は236万本(ポット)で、前年に比べ38万本(20%)増加しましたが、卸売価額は8,831万円で、ほぼ前年並みとなりました。

これは、前年に比べ天候が順調に推移したことから、生産量と需要が大幅に伸びたものの、卸売価格は低迷したためです。

花壇用苗もの類の卸売数量と価格の推移



【統計表】

品目別卸売数量・価額及び価格

単位 { 数量：1,000本（1,000鉢）
 価額：1,000円
 価格：円／本（鉢）

品目名	数量	価額	価格	対前年比（％）		
				数量	価額	価格
切り花類計	30 983	1 574 983	51	92	91	100
きく	9 734	421 428	43	102	93	90
カーネーション	1 602	65 067	41	86	90	105
ばら	3 061	143 764	47	90	90	100
ゆり	1 357	178 441	132	86	89	103
ストック	231	11 932	52	63	57	91
スターチス	188	9 029	48	73	71	98
トルコギキョウ	1 198	62 450	52	97	91	93
フリージア	126	4 460	35	76	75	97
グラジオラス	183	7 453	41	98	89	91
洋ラン類	1 459	102 370	70	88	90	101
宿根かすみそう	273	18 692	68	73	81	111
アルストロメリア	644	35 157	55	97	91	95
ガーベラ	945	26 167	28	72	85	117
スイートピー	1 523	35 936	24	110	123	114
チューリップ	370	19 561	53	86	88	102
りんどう	164	6 771	41	106	96	89
デルフィニウム	154	8 722	57	83	85	104
その他の切り花類	5 069	314 134	62	84	92	111
切り葉	1 999	49 721	25	99	90	93
切り枝	703	53 728	76	88	95	109
鉢もの類計	1 110	571 013	514	107	117	110
きく	9	2 495	265	102	102	100
シクラメン	60	31 920	532	104	104	100
プリムラ類	28	4 654	166	67	83	124
ベゴニア類	43	15 412	360	92	89	98
カーネーション	25	6 835	276	154	116	75
サイネリア	26	5 156	196	114	125	110
ゼラニウム	11	2 021	184	153	139	91
セントポーリア	5	839	171	160	211	132
にちにちそう	3	417	157	190	345	180
りんどう	1	286	199	161	129	80
サボテン・多肉植物	97	19 232	198	118	117	99
洋ラン類	75	196 434	2 607	121	135	112
観葉植物	239	97 226	406	105	128	122
花木類	76	27 460	363	105	112	107
その他の鉢もの類	412	160 626	390	106	104	97
花壇用苗もの類	2 362	88 305	37	120	100	82

【調査の仕様】

1 調査の目的

本調査は、主要花き卸売市場の卸売数量、卸売価額及び卸売価格の月別動向についてとりまとめたものであり、全国の主要な花き卸売市場における花きの卸売数量及び卸売価額を把握し、花き栽培農家の安定的経営、市場価格の安定、流通改善対策等花き関連施策等に関する資料を作成することを目的とします。

2 調査の対象

各都道府県において、切り花類、鉢もの類（花壇用苗もの類含む。）それぞれについて、取扱金額のおおむね80%までを占める上位の卸売市場及びすべての中央卸売市場を調査対象とし、当該市場におけるすべての花き卸売会社を調査客体としました。

3 調査期間

調査期間は、平成17年1月から12月までの1年間を調査しました。

4 調査方法

調査方法は、調査協力者からの聞き取り、関係諸帳簿の閲覧又は調査協力者が作成したF Dの収集により実施した。

なお、大分県計については、調査対象卸売会社の結果を基に、5年ごとに調査する全ての花き卸売市場の卸売数量及び卸売価額から求めた推計係数を乗じて推計しました。

5 用語の解説

- (1) 卸売数量とは、花き卸売市場でせり売、入札又は相対取引の方法によって売りさばかれた数量（転送を除く。）をいいます。
- (2) 卸売価額とは、花き卸売市場における取扱金額をいいます。
- (3) 卸売価格とは、卸売価額を卸売数量で除して算出した1本（鉢）当たりの平均価格です。ただし、四捨五入の関係上、表中の数値を用いて算出した価格と異なる場合があります。

6 その他

この資料の数値は概数であり、確定値については追って刊行する『平成17年花き流通統計調査報告』に掲載します。

この統計調査結果は、九州農政局 大分農政事務所ホームページに掲載しています。

【<http://www.oita.info.maff.go.jp/>】

問い合わせ先

本統計調査結果について	農林水産統計全般について
連絡先：九州農政局大分農政事務所統計部	連絡先：九州農政局大分農政事務所統計部
生産流通消費統計課 流通消費統計第1係	統計企画課 企画係
TEL 097-532-6196 FAX 097-538-1820	TEL 097-532-6177 FAX 097-538-1820